

2019年1月25日  
株式会社 七十七銀行

「みやぎ地域価値協創ファンド」による宮城蔵王観光株式会社への投資について  
～資本的劣後ローンを活用して地域の観光事業者の財務基盤強化を支援します～

株式会社七十七銀行(頭取 小林 英文)、株式会社日本政策投資銀行(社長 渡辺 一)、が共同出資する「みやぎ地域価値協創ファンド」は、本ファンドの第2号案件として、宮城蔵王観光株式会社(本社 宮城県刈田郡蔵王町、社長 門脇 次男)への投資契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本ファンドは、地域の企業および地域の活性化に資する事業を行う企業の事業基盤の拡大・成長および改善・強化を支援するため、2018年9月に設立されたものです。

当行では、今後とも本ファンド等を活用し、企業と地域経済の更なる発展に向けて積極的に成長資金の供給等に取り組んでまいります。

記

1. 宮城蔵王観光株式会社は、宮城県内のスキー場で最大規模の集客を誇る「みやぎ蔵王えぼしリゾート」を運営しており、今冬にスキー場の開業40周年を迎えました。また、2018年12月には経済産業省から「地域未来牽引企業」(※)に選定されるなど、地域観光の主要拠点となっております。

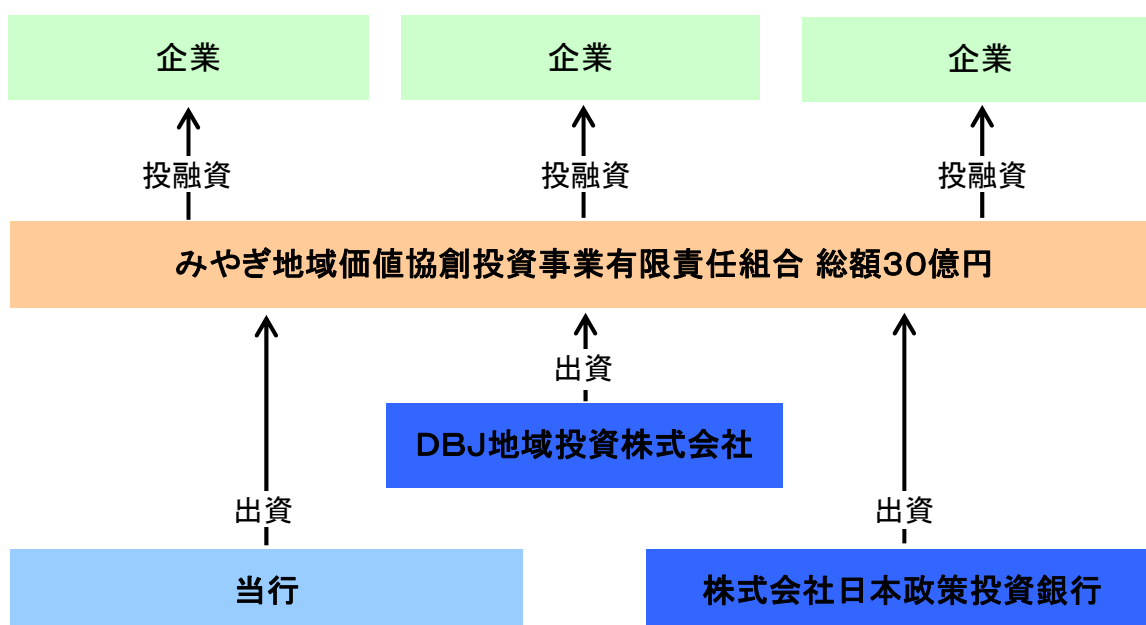
※「地域未来牽引企業」とは、地域内外の取引実態や雇用・売上高を勘案し、地域経済への影響力が大きく、成長性が見込まれるとともに、地域経済のバリューチェーンの中心的な担い手として選定された企業をいいます。

2. 当社は、近年の暖冬・少雪対策として、ウインターシーズンを通して気候条件に依存しない営業体制を構築するために、今般、最新鋭の人工降雪機を導入しました。
3. 本件は、上記の人工降雪機の導入に際し、長期安定的な資金を提供するとともに、通常の融資のほか資本的劣後ローンを活用することにより、当社の財務基盤の強化を支援するものです。

【「みやぎ地域価値協創ファンド」の概要】

1. 名 称 みやぎ地域価値協創投資事業有限責任組合
2. 総 額 30億円
3. 設 立 日 2018年9月28日
4. 出 資 者 無限責任組合員：DBJ地域投資株式会社（注）  
有限責任組合員：当行、株式会社日本政策投資銀行  
注. 株式会社日本政策投資銀行の100%子会社
5. 期 間 投資期間5年間、存続期間12年間

【ファンドスキーム】



以 上